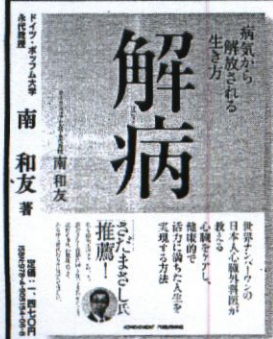

第18回ヘルスカウンセリング学会学術大会

9月、市川

学会長インタビュー

筑波大学大学院人間総合科学研究科ヒューマン・ケア科学専攻
宗像 恒次教授

テーマ「時代が求める『立ち直り力』—SATで学び育て拡げる」

SAT法活用促す基調講演

独自の自己イメージ変容へ

θ波使い潜在意識に語りかけ

第18回ヘルスカウンセリング学会学術大会が9月17、18日の両日、千葉県の市川市文化会館で開かれる。大会テーマと学会長による基調講演のテーマは「時代が求める『立ち直り力』－SATで学び拡げる」。

学会長の宗像恒次・筑波大学大学院教授は「個々がストレス、挫折、失敗に対してどれだけ立ち直り力があるかが問われている時代です。立ち直り力は自己イメージと繋がっており、イメージが良ければ良い予期が起こり、脳内にドーパミンが出てストレスが発生しづらくなります。ところが悪いイメージを持つと、悪い予期が生じやすく、ノルアドレナリンやストレスホルモンが分泌しやすく、免疫が低下し、感染症を起こしやすくなったり、うつになったりします。立ち直り力を上げるために、SAT法（構造化連想法）を活用し、イメージトレーニングするのです」と話す。

人の脳波は生き方や感受性がプログラミングされる6歳以下がθ（シータ）波優位、7歳以上ではβ（ベータ）波優位となるが、トレーニングで瞑想状態になると再びθ波が発生する。θ波を使って潜在意識に語りかけると過去の悪いイメージや思い込みが消去され、感受性や行動が変わる。これがSAT療法だ。基調講演ではSAT法により、良い自己イメージを持ち、そこから立ち直りへ繋げる発想の必要性を語る。

シンポジウムⅡ「トラウマ成長と精神的立ち直り力」では、自分自身が作り出してしまったトラウマをそのままにせず、再解決させることによって立ち直り力をつけるイメージトレーニングについて、樋口倫子・明海大学講師ら3人のシンポジストがディスカッションする。

特別講演Ⅰ「脳内ドーパミンが決め手『禁煙脳』の作り方」では、禁煙セラピー開発者の磯村毅・藤田保健衛生大学客員教授が喜びを得るための脳内ドーパミンの原理を使い、禁煙脳を作る過程を紹介する。

同Ⅱ「セロトニン神経とストレス回復力」では、スキンシップ、光を浴びる、リズム運動の3つに影響されて活性化するセロトニンの仕組みについて、生理学者の有田秀穂・東邦大学医学部教授が解説する。

SATメソッドのカウンセラー・セラピスト養成講座

各地で開催、これまでに受講３万人超す

宗像恒次・筑波大学大学院人間総合科学研究科教授が開発したSAT（構造化連想法）メソッドのカウンセラーやセラピストを養成する講座が毎月、日本各地で開かれている。

SATメソッドは「前向きな行動は本来の自分を生かしたポジティブな自己イメージによって生まれる」という法則にのっとり、独特の自己イメージ変容法で短期間に自己責任力、問題解決力、協働力を高めるメソッド。宗像教授は20年以上前からSATカウンセラー・セラピスト研修を開催している。これまでに延べ３万人以上が受講し、ヘルスカウンセリング学会公認のヘルスカウンセラーや健康心理療法士の資格を取得して活躍している人も多い。

SATメソッドの普及を目的に設立された株式会社SDSはセミナーを多数開催。個人にアプローチする研修だけでなく、グループアプローチの「SATコーチャートレーニング研修」も企画開催している。対象は学校の教師、職場の管理職や臨床実践者など。

「現代は立場が上の者が下の者に命令や指導をすればいい時代ではなく、相手の多様性を現実的に理解し、科学的にコーチやスーパーバイザーをする時代。この研修プログラムは自分にとって不可解な相手や人間関係を行動科学的に理解し、現実的に対応できるために愉しく学べるよう構造化された演習主体のプログラムです」と同社の宗像美優子氏は話す。詳細はhttp://www.ktsds.com（☎047－332－3638）。

第29回日本小児心身医学会学術集会

9月、大阪

会長インタビュー

近畿大学医学部堺病院小児科
村上 佳津美准教授

テーマ「子どもの心とからだの多様性を考える心身医療」

現状打破のための方策と対応を論議

赤ちゃんロボットも登場

第29回日本小児心身医学会学術集会が9月16～18日、大阪市東住吉区の大阪総合保育大学で開かれる。テーマは「子どもの心とからだの多様性を考える心身医療」。

会長を務める村上佳津美・近畿大学医学部堺病院小児科准教授は「子どもの心と体は一つの方向からではなく、いろいろな方向から見て総合的に考えていかなければならないとの思いでこのテーマを決め、多彩な分野の方に講師をお願いしました」と語る。

特別講演は3題。発達する赤ちゃんロボットの開発を進めている浅田稔・大阪大学大学院教授が「子どもの発達に学ぶロボットの認知発達」を演題に、最新の研究成果を披露する。「当日は赤ちゃんロボットを特別にご用意いただき、実際に動くところを見せていただきます」

ジャーナリストの後藤健二氏は紛争地域や東日本大震災の被災地の子どもの映像を交えながら、世界と日本の子どもたちが置かれている状況について語る。

十一元三・京都大学大学院教授は広汎性発達障害の臨床特性と認知機能について、最新知見を報告する。

シンポジウム「学校（園）における子どもの心の問題への対応」では同学会の他、日本小児科学会心の問題委員会、大阪府医師会学校医部会、日本小児心身医学会、大阪府教育委員会の代表がパネリストとして登壇、学校と医療機関がどう連携して子どもの心の問題に対応すべきか議論する。

「近年、心身症や発達障害の子どもの受診者が激増し、専門医療機関が対応に苦慮するなどの問題が起きています。そこで、当該領域の現状と問題点を各団体から発言していただき、現状打破のための方策を議論したいと思います」

他にワークショップ8題、ハンズオンセミナー2題、教育講演会（一般公開講座）3題など多彩なプログラムが組まれている。

著者インタビュー

(社)大阪総合医学・教育研究会附属こども心身医療研究所
（大阪総合保育大学大学院教授）
冨田 和巳所長

映画で語ろう 子どもの幸せ

心身医療の現場から家庭・社会・教育を診る

子どもの心身の問題 映画を切り口に論述

映画で語ろう
子どもの幸せ

小児心身医療40年の第一人者として活躍している著者が最大の趣味である映画を切り口に発達障害から教育・家庭の問題までを考えようとするのが『映画で語ろう 子どもの幸せ 心身医療の現場から家庭・社会・教育を診る』（ぱすてる書房・1680円）だ。映画と子どもの問題を関連づけて語った本は恐らく本邦初だろう。著者のこども心身医療研究所所長・冨田和巳氏は「一般に指摘されている不登校の原因には疑問をもち続けてきたし、心身症や発達障害についていわれていることにも違和感がありました。論文や専門書で持論を展開しても真意が理解されないもどかしさがあったのですが、思い切ってアプローチを変えることで伝わるものがあるかもしれない。結果的に子どもたちの幸せに役立てばと執筆しました」と話す。取り上げた映画は、多くの人が見ている名作。現在でもビデオやDVDで見ることができる。映画を通して子どもの問題を述べていくのは実に楽しい作業だったし、あらためて問題を見つめ直す機会にもなったという。

「私の意見に共鳴していただかなくてもいい。こういう見方もできるのか、と子どもの問題について考えを広げていただくきっかけになれば幸いです」

児童虐待の心理療法—不適切な養育の影響からの回復接近モデルの提起—
近藤千加子著　6825円
子どもの心理ケアとして独自のグループ療法を紹介し、効果を検証。

親子関係の生涯発達心理学
氏家達夫・高濱裕子編著　2940円
親子関係を世代性と生涯発達の視点から捉え、三世代間の変化を論述。

外傷後成長に関する研究—ストレス体験をきっかけとした青年の変容—
宅 香菜子著　7350円
ストレス体験をきっかけとした自己成長感が生じるメカニズムを解明。

生活分析的カウンセリング法の開発に関する研究
松原 達哉著　7350円
無気力な大学生などが目標を達成できるように開発した技法の紹介。

風間書房
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34
TEL 03-3291-5729 FAX 03-3291-5757
http://www.kazamashobo.co.jp（価格税込）

病気から解放される生き方
解病
南 和友
推薦！
さだまさし氏

「病気にならない人生本」としてテレビで紹介！
執刀症例数2万例以上！
世界ナンバーワンの日本人心臓外科医が教える、
心臓をケアし、健康的で活力に満ちた人生を実現する方法

ドイツ・ボッフム大学永代教授
南 和友 著

紀伊國屋書店新宿本店（六月第四週 社会）【第1位】

病気から解放される生き方
解病（げびょう）
第4刷出来

アチーブメント出版
東京都品川区西五反田2－1－22 プラネットビル5F
TEL03-5719-5503/FAX03-5719-5513 http://www.achibook.co.jp

支援者としての無力感・・・
国家免許だけでなく、確かな臨床能力を保証する
専門資格が求められる時代です。

健康心理療法士®

最新の健康行動科学・脳科学・免疫学・遺伝子発現学などの
臨床研究による科学的根拠をふまえた総合的な知識である
筑波大学大学院教授 宗像恒次博士によって開発されたSAT療法に基づき、
鬱病・癌・糖尿病・統合失調症などの心理治療に使用され、
その有効性が実証されてきています。
現在、国内のみならず中国やドイツなど海外でもその需要が高まっています。

⇒詳しくはホームページ（http://www.healthcounseling.org/）または下記事務局へ

特定非営利活動法人
ヘルスカウンセリング学会
〒272－0021
千葉県市川市八幡2-6-18-501
電話：047-332-0726　FAX：047-332-5631
E-mail：info@healthcounseling.org